

書香

1994. 3. 31

No. 23

ヘルマン・ヘッセと岩波文庫のことなど

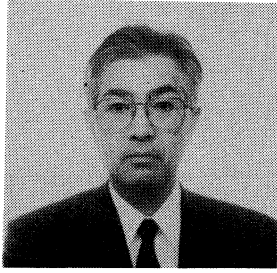
理学部教授 小 嶋 学

ヘルマン・ヘッセといえば、富山大学でもドンツ語の教科書として用いられている『車輪の下』などの作品で知られるノーベル賞作家であるが、詩人であり、かつ、一方で、非常に淡々とした色彩で軽やかなタッチの水彩画を描く画家としての才能を持っていたことについては、あまり知られていないのではなかろうか。私は今、詩五篇からなるタトウハリの『ヘッセ詩画小編』を手に入れている。それは1953年、ヘッセの作品の研究者であり翻訳者でもあった高橋健二先生のために、ヘッセ自身が、五つの詩をペンで別々の紙に書き、題名の上の部分に小さく水彩画を一枚一枚描き添えたものである。彼自身の筆跡もさることながら、その水彩画が何ともいえず爽やかで、この『ヘッセ詩画小編』は、数少ないヘッセの水彩画入りの本のなかでもとりわけ気に入っており、私にとって大切な宝物になっている。

考えてみれば、ヘッセ文学との初めての出会いは、今を去る50年程前にさかのぼる。当時、従兄の一人が東京の学校に行っていて、夏休み、冬休み、そして、春休みの度毎、何十冊もの岩波文庫を携えて帰郷していた。岩波文庫なるものを初めて私が手にしたのは、その従兄の部屋であり、その従兄のすすめで初めて読んだのが、ヘッセの例の『車輪の下』であったのである。周囲からの期待を一身にうけた主人公ハンスが、その重圧におしつぶ

され、生きることに疲れ果てていく姿を非常に共感をもって読みすすみ、遂に、彼の亡骸が暗い河のなかに流されていく描写にいたっては、強烈なショックをうけると同時に、彼と共に冷たい水の中をただよっているかのような錯覚に陥った思い出がある。本というものを読んで、これ程まで強いインパクトを覚えたことはそれまでになかった。こうして、私は、ペーターカーメンチンド、ゲルトルート、デミアン、クヌルプとヘッセ文学の世界にのめり込んでいった。そして、その後、アンドレ・ジード、ドストイエフスキー、トルストイへと私の読書遍歴は続く。

ここまで書いてきて、私の青春時代の人間形成に、岩波文庫が如何に大きな位置を占めていたかについて思い返している。昭和2年、岩波茂雄さんが書かれた『岩波文庫発刊に際して』と副題した『読書子に寄す』との一文を、今も、どの岩文庫の巻末にみることがができる。例え、それが、ドイツのレクラム文庫に範をとったものにせよ、岩波文庫の恩恵を一番享受したのは、第二次世界大戦の末期から敗戦後の数年間の我々の世代ではなかったろうか。特に、敗戦直後、読書に対する飢えを充たしてくれたのが、戦災で焼け残った古本屋に並べられた岩波文庫であった。そうした意味で、発刊者の願い通りに、岩波文庫が本来の役割を最も発揮したのは、正にこの時期であったと私は思うのである。



大学附属図書館の様変わり

附属図書館長 瀧澤 弘

ひと昔前まで、大学附属図書館のイメージは、世俗の雑事とは無縁の静かな閲覧室で、カードを繰って、或いは書庫に立って書物を探し、借り出した本をメモを取りながら読むというものだった。したがって図書館評価の基準は、蔵書数と蔵書の質の高さと正確な目録であった。

いま図書館はコンピュータを駆使し、学術情報の集積・検索・発信・受信基地に変身の途上にある。

過日、私も1910年代のドイツのある文学年鑑の所在を調べてもらい、意外にも、某公立女子大図書館にまとまって所蔵されていることを知り（その図書館の利用方法も検索してもらって！）早速出かけて現物を手にし、電算化の有難さを実感したものである。

それ以上に、瞬時に、世界の学術情報の検索・受信が出来ることは、とりわけ自然科学系の研究者に、計り知れない便宜を与えるものであろう。しかし、こうした革命的变化も、ほんのこの10年来のことである。

この機会に『書香』創刊号（1982）から読み直してみた。2号には、当時の若林図書館長の「図書館電算化はバラ色ではない」「学術情報センターシステムへの参加をめぐる」と、電算化の早期実現の期待とともに問題点の指摘が見られる。その後の『書香』では、古き良き日の図書館を夢見る幾つかのエッセイに混じって、「コンピュータを使うのは人間であることを忘れないように」（山西電算化委員）との一文が目立つ。5号（1985）では、貸出業務の電算化の知らせと、データ入力

準備に入る予告があり、以後『書香』は、ほとんど毎号電算化システムの説明にかなりのスペースを割いている。やがて1987年、図書館の端末から学術情報センターの情報検索サービスの利用が可能になる。11号（1988）「図書館の変身」（川井教授）は、こうした事情のもとでの図書館職員への期待の現れであろうか。1992年には、CD-ROM情報検索とオンライン情報検索サービスの拡充の知らせが大きく扱われている。

また同年これまでの図書館資料の相互貸借利用にILL（Iner Library Loan）システムが稼働し、私も研究室の書物を、誇りと悔しさの混じった複雑な気持ちで、他大学の名前もわからぬ研究者へ貸した経験がある。

確かに便利である。少ない研究費で高価な図書を買う必要はない。必要な資料の所在を検索し、必要な部分をコピーして送って貰えば良いではないか・・・と、ここまで書いて、味気なさと同時に不安を覚えた。これでは10年後の図書館の姿が思い浮かばない。

20号（1992）の「図書館よ、何処へ行く」（藤本教授）は電算化の一方で、図書館本来の使命も忘れないようにとの、時機に合った警鐘なのだろうか。

さて、文科系研究者の一部に見られるコンピュータ・アレルギーの方も、まずは一度図書館で検索とILL利用を依頼してみてください。一方、自然科学の研究者も、古き良き時代の図書館の姿も必要であることを理解してください。

《CD-ROM情報検索サービスの紹介 (IV)》

この度、本館開架閲覧室のCD-ROMコーナーに、新しいCD-ROMソフトや、フロッピーディスク形式の電子出版物を導入しました。今回新たに加わったのは以下のソフトです。ぜひ、ご利用ください。

- ・ CD-朝日新聞記事索引 '85~'91
CD-HIASK (朝日新聞記事データベース) の7年分の総索引です。今まであった年刊版ですと1度に1年分の記事しか調べられませんでした。この索引版では1度に7年分の記事が検索でき、その掲載年月日・頁が分かります。後は、該当年のCD-ROMディスクまたは冊子体の「朝日新聞縮刷版」で記事の詳細を見ることができます。
- ・ CD-MAGAZINE ('81~'92)
国内の一般的な週刊誌・月刊誌から、業界誌、月報類、外国の経済誌まで約1,300誌の雑誌記事情報約96万件を収録。キーワード、著者名、掲載雑誌名、発行年月日、分類コード等から検索できます。
- ・ 日本経済新聞 CD-ROM版 1992年版
東京本社発行の朝夕刊最終版と全国地方経済面の全文記事1年分、約20万件を収録。(寄稿原稿を除く。写真・図は含まず。) 思いついた言葉で検索でき、日付やコラムの指定、組合せ検索もできます。
- ・ CD-ROM版世界大百科事典
平凡社の「世界大百科事典」のCD-ROM版です。本巻30巻と索引巻1巻の全31巻から、総項目数90,000におよぶ本文全文、索引語40万項目すべてを収録。図版や表も検索できます。
- ・ CD-新現代日本筆者大事典
国内のあらゆる分野で活躍中の1万2千人の略歴と15万件の主要著作を収録。キーワードや職業、受賞名、出生地、生年月日などから検索できます。
- ・ 電子広辞苑第4版
岩波書店の「広辞苑」の全項目を収録。今までの第3版に代わり、第4版が入りました。
- ・ 岩波電子日本総合年表
政治・社会・宗教・芸能・文学等の歴史年表を、年月日やキーワードから検索できます。
- ・ CD-ROM版世界美術辞典
絵画、建築、考古学などを先史から現代まで、約17,000項目にわたって収録しています。
- ・ 多機能世界地図システム
世界地図上をマウス操作で自由に散策でき、地名や領域名で検索して地図を呼び出したり、距離や面積を測定したりもできます。
- ・ Shakespeare on disc
シェークスピア全集の全文を収録。英語版。
- ・ Sherlock Holmes on disc
シャーロックホームズ全集の全文を収録。英語版。

《オンライン情報検索サービスの紹介 (IV)》

JOIS

JOIS (JICST Online Information System) は、日本科学技術情報センター (JICST) が開発したオンライン情報検索サービスで、主に科学技術に関する文献情報、新聞情報、研究課題情報等を収録しています。

代表的なデータベースはJICST科学技術

文献ファイルで、冊子体の「科学技術文献速報」に対応しています。科学技術（医学を含む）全分野を対象としており、世界の50数か国の雑誌、会議資料、テクニカルレポート等の文献情報を収録しています。外国の文献でも、和文標題・日本語抄録が付いており、検索も日本語でできます。

主なデータベース

(1994年2月現在)

| ファイル名 | 収録期間 | 収録件数 | 対象分野 | 内 容 |
|---------------------|------------|--------|---------|---|
| * JICST科学技術文献ファイル | 1975年4月～現在 | 約915万件 | 科学技術全般 | 「科学技術文献速報」に対応する文献情報。日本語抄録付。 |
| * JICST速報ファイル | 1990年1月～現在 | 約390万件 | 科学技術全般 | 書誌情報をJICST科学技術文献ファイルに先駆けて提供。 |
| * JICST科学技術研究情報ファイル | 1992年度 | 約4万件 | 科学技術全般 | 日本国内の公共試験研究機関約700機関の研究テーマ情報。 |
| 日経産業新聞ファイル | 1982年1月～現在 | 約80万件 | 科学技術全般 | 日経産業新聞に掲載された新聞記事全文。 |
| 日刊工業記事情報ファイル | 1983年4月～現在 | 約30万件 | 科学技術全般 | 日刊工業新聞に掲載された新製品・新技術開発に関する新聞記事情報。 |
| JICST医中誌国内医学文献ファイル | 1981年4月～現在 | 約245万件 | 医学・生物科学 | 医学関連分野の国内誌を対象とする文献情報。 |
| * MEDLINE医学文献ファイル | 1972年1月～現在 | 約660万件 | 医学・薬学 | 米国国立医学図書館 (NLM) 発行の Index Medicusに対応する文献情報。 |

その他にも、JICST科学技術医学文献ファイル(英文)、食品産業情報ファイル、大阪府都市工学情報ファイル、TOXLINE毒性文献ファイル、CANCERLITがん文献ファイル、IRRD道路文献ファイル、INFOTERRA環境情報源ファイル、原子力情報ファイル、Mesh医学用語ファイル、JICST資料所蔵目録ファイルがあります。

なお、昨年11月より学術情報センターのNACSIS-IRを経由してJOISへ接続するゲートウェイ・サービスが開始され、試行期間中(約1年間)、通常料金の3分の1以下の特別料金(接続料50円/分、回答出力13円/件)で利用できます。特別料金が適用されるのは、上記の表で*印の付いているデータベースです。この機会にJOISをお試しくください。

図書館情報システム更新のお知らせ

図書館情報システムが、オフィス・コンピュータから、UNIX・ワークステーションを中心としたオープン・システムに切り換わりましたので、お知らせします。

1. 新システムの概要

(1) ハードウェア

メイン・サーバー：FACOM-S-4/10 一式。

閲覧用 4 台 (S-4/IP), 目録・ILL用 7 台, 利用者検索用 4 台のクライアントを接続。

受入用・サーバー：FACOM-K209R 一式。

6 台の受入用端末を接続。

(2) ソフトウェア

富士通(株)製のUNIX版図書館情報システムILIS-X/WRをベースに、受入用の図書館業務パッケージK/ILISとの連携部分等を機能追加した。

2. 新システムの主な特徴

(1) UNIX版

UNIX版標準GUI「日本語OPEN WINDOWS」を使用。マルチウィンドウにより、複数の業務を同時に処理できる。UNIX版学情接続ソフトウェア「X-UIP」もローカル業務と同一画面上で利用が可能。操作はマウスにより簡単に行える。

(2) 検索機能の向上

情報検索システム「FAIRS/SV」をデータベースとして採用、大幅な機能向上が実現した。

主な点は以下のとおり。

- ① 著者、書名、出版者、件名、出版年、出版国、言語等、全23項目の検索キーによる、前方一致、キーワード検索、組み合わせ検索が可能。
 - ② 和書、洋書、図書、雑誌を意識しない一括検索、及びファイル指定による検索が可能。
 - ③ 大文字/小文字、ひらがな/カタカナ、特殊記号等を意識しない検索。
 - ④ 読みのワカチ書きにとらわれないベタウチ検索。
 - ⑤ キーワード自動抽出機能により、登録後、ただちにすべてのキーで検索が可能。
 - ⑥ ウィンドウ・モードの他に、TTY手順によるライン・モードの検索(OPAC)。
- (3) 学術情報システムとの連携

学術情報センターの提供するSINET(国際的な標準プロトコルTCP/IPによるLAN間通信のための高速幹線網)と接続。学術情報センターの各種サービスを始め、国内外の広範囲な各種ネットワークとの高速通信(64kbps)が可能になっている。

(4) 学内LANとの連携

大学のFDDI方式キャンパス情報ネットワークを利用。情報処理センター汎用機とのファイル転送、工学専門図書室との通信、学内研究室の各種パソコン等からの蔵書データベース検索(ライン・モード)ができる。

目録検索画面例

OPAC(ライン・モード)検索例

全国国立大学大型コレクション案内

(平成5年4月～平成6年3月)

下記の大学より大型コレクションについて、利用の案内がありましたのでお知らせいたします。これらのコレクションの内容や、資料の利用については参考係へお尋ね下さい。

| 大 学 名 | 資 料 名 |
|---------------------|---|
| 大阪教育大学 (柏原キャンパス) | The Foreign Materials on Literacy, Multiculturalism and Lifelong Education. (識字・異文化理解・生涯学習関係コレクション) |
| 島根大学 | JURIS-Classeurs (フランス法令集) (Editions Techniques S.A.) -FR- |
| 金沢大学 | International Law (国際法研究文献コレクション) -マイクロフィッシュ版- IDC社 原書は、Peace Palace in the HagueやHarvard Law School Library等の図書館で所蔵しているものです。 約3,200タイトル |
| 愛媛大学 | Foreign Relations of the U.S. (アメリカ国務省外交文書) U.S. Department of State. Years 1943-1964/68/Vol. 1. (including all conference vols.) Bound. Total 363 vols. and 4 microfiche. |
| 鹿児島大学 | Serials on Scientific Expedition (海洋学術探検コレクション) 内容は、海洋学、生物学、古生物学、地質学等さまざまな分野を含んでいる。 雑誌：13タイトル588冊 |
| 北海道教育大学 | 静嘉堂文庫所蔵物語文学書集成マイクロフィルム版 当該文庫が所蔵する物語文学関連の資料938点、4130冊を6編に分類して収録。 大東急記念文庫所蔵古写古版物語総覧 当該文庫が所蔵する文学関連の95点、695冊を収録。 |
| 弘前大学 | 有価証券報告書総覧 平成3年度 一部上場 全冊 |
| 筑波大学 | 中国古典戯曲小説資料コレクション 図書：3078冊 雑誌：1タイトル(12冊) 内容については、所蔵大学図書館の案内によるものです。 |

—— 図書関係会議 ——

(平成5年10月～6年3月)

- ・平成5年度第5回附属図書館商議会
期日 平成5年10月4日
場所 附属図書館会議室
- ・平成5年度北信越地区国立大学附属図書館
事務(部・課)長会議
期日 平成5年11月24日～25日
場所 福井厚生年金会館
- ・第6回国立大学図書館協議会シンポジウム
期日 平成5年10月21日～22日
場所 放送大学
- ・平成5年度第7回附属図書館商議会
期日 平成6年1月18日
場所 附属図書館会議室
- ・平成5年度学術情報センターシンポジウム
期日 平成5年11月18日
場所 神戸国際会議場
- ・平成5年度第9回附属図書館商議会
期日 平成6年3月22日
場所 附属図書館会議室
- ・平成5年度第6回附属図書館商議会
期日 平成5年11月18日
場所 附属図書館会議室